

## 令和8年度 実務者研修教員講習会開催要領

- 1. 楽 旨** 本講習は、介護福祉士としてのスキルアップを目指し、「教える」という観点から職務を見直し、専門性を高めることを狙いの一つとしています。また、養成校として、介護福祉士の質の向上に貢献したく講習会を開催いたします。
- なお、本講習の修了者は実務者研修実施機関の専任教員になることができ、また、「介護課程III」を教授することができます。
- 2. 主 催** 学校法人秋草学園／秋草学園福祉教育専門学校
- 3. 日 時**
- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1日目：令和8年7月6日（月）  | 5日目：令和8年8月27日（木） |
| 2日目：令和8年7月15日（水） | 6日目：令和8年8月28日（金） |
| 3日目：令和8年7月28日（火） | 7日目：令和8年9月15日（火） |
| 4日目：令和8年8月18日（火） |                  |
- 4. 会 場** 秋草学園福祉教育専門学校（〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢1丁目11番11号）
- 5. 講 座 内 容** 別紙プログラムのとおり
- 6. 参加対象者** 介護福祉士資格取得後、5年以上介護に従事した経験のある方。  
 \*当講座に、7日間出席された方のみ厚生労働大臣の定める講習を修了したことを認め  
 る修了証を交付します。なお、遅刻や早退も認めておりません。ご注意ください。
- 7. 定 員** 30名程度 ※申込み人数が7名に満たない場合は講習会を中止する場合があります。
- 8. 申込方法** WEBまたは別紙申込書によりFAXにてお申込みください。
- ① FAXにて受講申込書と介護福祉士登録証のコピーを送る。  
 ② QRコードを読み取りWEBにて申し込む（介護福祉士登録証添付）
- ↓
- 受講票と振込先が届く。1週間以内に指定口座に受講料を納入  
 （振込手数料は各自ご負担ください）
- ↓
- 実務者研修教員講習会を受講
- 9. 締切日** 令和8年6月19日（金）<厳守>定員になり次第申込受付は終了します。
- 10. 参加費用** 一般 70,000円 ・ 秋草学園福祉教育専門学校卒業者 50,000円  
 <テキスト代及び資料代を含む>
- 11. そ の 他** 主催者が欠席を認めた場合は、翌年に開催する講習に参加することができます。  
 ただし、最少開催人数に満たない場合は、開催いたしませんのでご注意ください。
- 12. 問合先** 秋草学園福祉教育専門学校 実務者研修教員講習会事務局  
 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢1丁目11番11号  
 TEL 04-2946-1121 FAX 04-2946-1141



## 令和8年度 実務者研修教員講習会 プログラム

日 程：令和8年7月6日（月）・7月15日（水）・7月28日（火）・8月18日（火）  
 8月27日（木）・8月28日（金）・9月15日（火）

会 場：秋草学園福祉教育専門学校

受 講 者：30名程度

### 1日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
8:30～	【受付】	
8:50～9:00	【開講式／オリエンテーション】	開講挨拶、事務連絡
9:00～17:30	【講義】 介護教育方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士養成教育の全体像</li> <li>・教育について・介護福祉士養成教育に入る前に</li> </ul>

### 2日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
9:00～17:30	【講義・演習】 介護教育方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I C F の視点の理解・介護と関連領域の整理</li> <li>・介護福祉士における科目間連携・教材活用の意義・教材研究の目的</li> <li>・生涯教育としての介護福祉士養成の視点</li> </ul>

### 3日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
9:00～17:30	【講義・演習】 介護教育方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスとその目的・作成時の注意事と作成・模擬授業の説明</li> <li>・授業計画案とその目的・授業計画案の注意事項と作成</li> </ul>

### 4日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
9:00～17:30	【講義・演習】 介護教育方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬授業・模擬授業の評価</li> <li>・教材活用について発表と評価</li> </ul>

### 5日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
9:00～17:30	【講義・演習】 介護過程の展開方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護過程の教育実践から</li> <li>・介護過程のチームアプローチ</li> </ul>

### 6日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
9:00～17:30	【講義・演習】 介護過程の展開方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護過程の展開（思考過程）</li> <li>・介護過程の展開（技術過程）</li> </ul>

### 7日目

時 間	研 修 科 目	主 な 内 容
9:00～15:00	【講義】 実務者研修の目的、評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者研修の目的、評価について・評価のあり方について</li> <li>・全体のまとめ</li> </ul>
15:00～15:30	【閉講式】	閉講挨拶、事務連絡

## 令和8年度 実務者研修教員講習会日程

	7月6日(月)	7月15日(水)	7月28日(火)	8月18日(火)	8月27日(木)	8月28日(金)	9月15日(火)
時間	8:50-9:00 開講式・オリエンテーション 9:00-17:30 授業	9:00-17:30	9:00-17:30	9:00-17:30	9:00-17:30	9:00-17:30	9:00-15:00
講義科目	【講義】介護教育方法	【講義・演習】介護教育方法	【講義・演習】介護教育方法	【講義・演習】介護教育方法	【講義・演習】介護過程の展開方法	【講義・演習】介護過程の展開方法	【講義】実務者研修の目的、評価方法
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士養成教育の全体像</li> <li>・教育について・介護福祉士養成教育に入る前に</li> <li>・ICFの視点の理解・介護と関連領域の整理</li> <li>・介護福祉士における科目間連携・教材活用の意義・教材研究の目的</li> <li>・生涯教育としての介護福祉士養成の視点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスとその目的・作成時の注意事と作成・模擬授業の説明</li> <li>・授業計画案とその目的・授業計画案の注意事項と作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬授業・模擬授業の評価</li> <li>・教材活用について発表と評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護過程の教育実践から</li> <li>・介護過程のチームアプローチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護過程の展開(思考過程)</li> <li>・介護過程の展開(技術過程)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者研修の目的、評価について</li> <li>・評価のあり方について</li> <li>・全体のまとめ</li> </ul>	<p>15:00-15:30 閉講式</p>

### 令和8年度第14回 実務者研修教員講習会受講申込書 (FAX 04-2946-1141)

申込日 令和 年 月 日

ふりがな			性別	男・女		
氏名			印	生年月日	年月日 歳	
所属	勤務先等					
	住所	〒一				
	職種	TEL	FAX			
自宅住所	(〒一)					
	TEL: ( )	FAX: ( )	携帯電話番号:			
<p>*受講票は自宅へ送付いたします。 また自宅住所が、修了証に記載されますので、お間違えのないようにして下さい。</p>						
職歴	施設・事業所名称		業務内容			年 月
介護福祉士取得後の実務経験年数		年	介護職としての通算経験年数		年	
区分	1. 本校卒業生 (期生) 2. 一般					

1. 申込書に必要事項を記入し、**介護福祉士登録証の写し**とともに秋草学園福祉教育専門学校宛てに

**FAX04-2946-1141にてお申し込み下さい。**申込期間であっても、定員に達し次第受付は終了します。

**[6月19日(金)締め切り]**

2. 受講が決定された方に、「受講票」を郵送します。受講料に納入については、受講票により納入してください。原則として納入済みの受講料の返金には応じることができませんので、ご留意下さい。
3. 研修全課程修了者には、厚生労働省の定める研修を修了したことを証明する「実務者研修教員講習会修了証」を発行いたします。実務者研修の講師を務めるときに必要となるものです。大切に保管して下さい。再発行の場合は、実費をいただきます。\*7日間全日程に出席しなければ、修了証は発行されません。

また受講生の遅刻や早退も認めておりません。ご注意ください。

※本校では、今回の実務者研修教員講習会において志願者から収集した個人情報については一切公表しません。